

血管が
傷つくことで
起こる

糖尿病の 合併症

脳卒中

脳の血管の動脈硬化が進んで、
血の塊がつまりやすくなる。

歯周病

歯茎の細い血管が傷ついて
出血しやすくなり、
歯周組織がもろくなって
歯が抜けてしまう。

喫煙は動脈硬化を進めます。
糖尿病に喫煙が重なると、
血管障害が
非常に起きやすくなります。



糖尿病性腎症

腎臓の中の尿を濾過するための
細い血管が傷ついて
目詰まりを起こし、
うまく尿を作れなくなる。
最悪の場合、人工透析が必要になる。

糖尿病性 神経障害

糖尿病性 網膜症

目の中の細い血管が傷ついて
切れやすくなる(眼底出血)。
くりかえすと失明の危険がある。

心筋梗塞 狭心症

心臓の血管の動脈硬化が進んで
血の塊が詰まったり(心筋梗塞)
血の流れが悪くなる(狭心症)。

閉塞性 動脈硬化症

足の血管の動脈硬化が進んで
血液の流れが悪くなり、
歩くのが困難になる。



健康づくり
推進宣言

血糖コース

34

